

疾 第 1 6 8 4 - 3 号
平成 2 7 年 1 0 月 2 9 日

福 祉 部 長 様

保 健 医 療 部 長

感染性胃腸炎の流行に伴うノロウイルスの感染予防対策の啓発について（依頼）

標記の件について、別添のとおり平成 2 7 年 1 0 月 2 3 日付けで厚生労働省から事務連絡がありました。

感染性胃腸炎の患者発生は、例年、1 2 月の中旬頃にピークとなる傾向があります。この時期に発生する感染性胃腸炎のうち、特に集団発生例の多くは、ノロウイルスによるものと推測されており、ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒の発生動向には注意が必要となります。

本年においてはこれまで検出例の少ない遺伝子型（GII. 17）のノロウイルスについて注意喚起されているところですが、本県でも平成 2 7 年 1 月からノロウイルス GII. 17 がたびたび検出されている状況です。

また、国立感染症研究所によると、この秋以降発生している集団感染事例で検出されているノロウイルスのほとんどが GII. 17 であり、今シーズンは GII. 17 を主流として流行が拡大する可能性があります。

加えて、ノロウイルス GII. 17 は現在市中で使用されているノロウイルス迅速診断検査キットによる検出感度が低いという報告もあるため、ノロウイルスによる感染症と診断されず感染予防対策の遅れにつながるものが危惧されています。

つきましては、感染性胃腸炎及び食中毒の予防のため、別添及び下記のホームページなどを御参照いただき、貴部所管の関係施設への注意喚起等につきまして御配慮くださるようお願いいたします。

記

1 ノロウイルス等検出状況 2015/16 シーズン

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

2 ノロウイルス GII. 17 型の流行とその特徴について—三重県 (IASR 2015 年 5 月号)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/1023-disease-based/na/norovirus/idsc/iasr-in/5695-kj4233.html>

3 Evaluation of immunochromatography tests for detection of novel GII. 17 norovirus in stool samples (Eurosurveillance 2015 年 7 月 16 日)

<http://www.eurosurveillance.org/ViewArticle.aspx?ArticleId=21185>

4 ノロウイルスに関する Q&A（最終改定：平成 27 年 6 月 30 日）

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

5 ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い（動画）

<http://www.youtube.com/watch?v=z7ifN95YVdM&feature=youtu.be>

【参考】

- ・ 埼玉県衛生研究所（埼玉県感染症情報センター）ホームページアドレス
<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/surveillance/>
- ・ 疾病対策課ホームページ 「厚生労働省等からの通知（感染症・予防接種関連）」
<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0705/mhlw-notice.html>

担 当 疾病対策課感染症・新型インフルエンザ対策担当
TEL 048-830-3557
食品安全課監視・食中毒担当
TEL 048-830-3611